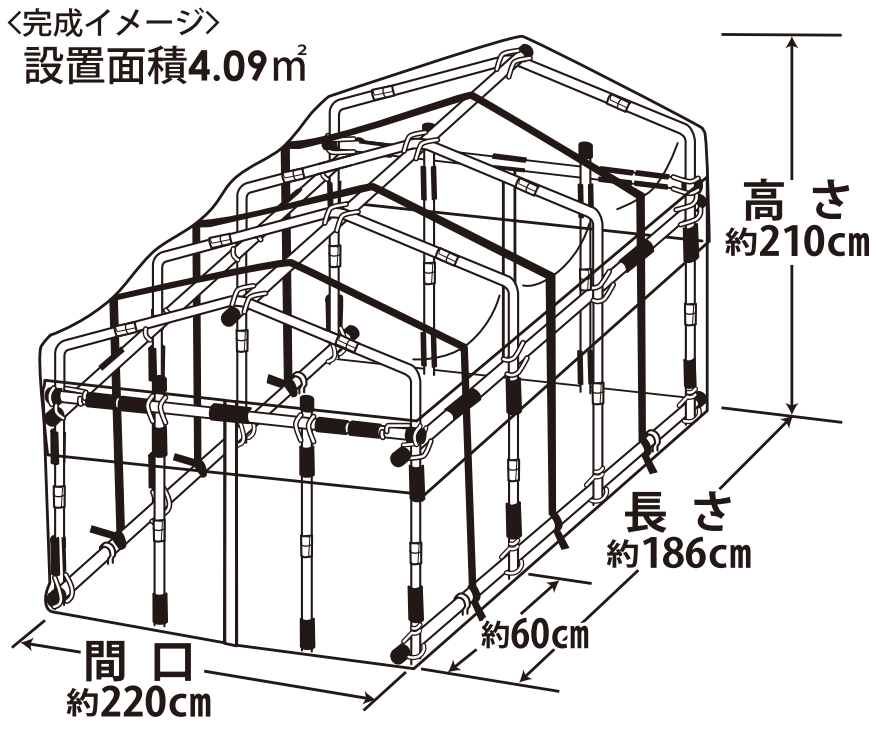


組み立て前に、お客様にて準備するもの

※次の道具は組み立て時に必要になるもので製品には含まれておりません。組み立て作業を開始する前にお客様にてご準備ください。

手袋、ハンマー、スコップ、巻尺、キャタツ(台)、ハサミ又はカッター



ダイムハウス 1坪用 組み立て説明書

- 部材梱包内容を必ず確認してください。
- ⚠️ 組み立て上の注意
- ・パイプや部品などの先端でケガをする事がございますので、必ず手袋などを着用の上、組み立て作業を行なってください。
 - ・無理な姿勢などによる転倒やケガを防止するため、必ず2人以上で組み立て作業を行なってください。
 - ・変型、落下の原因になりますのでダイムハウスの上には上がらないでください。
 - ・設置場所によっては、付属のアンカー杭で不十分の場合は、別途補強を行なってください。

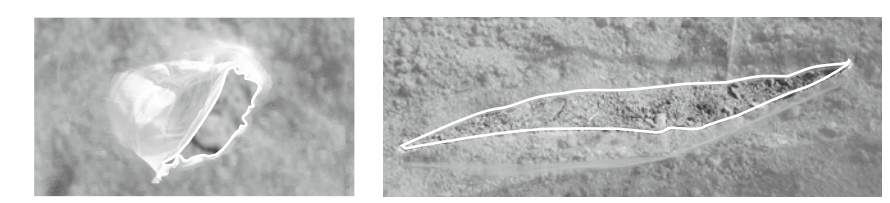
【部材一覧表】※ビニール表面の白い粉は、ビニールのくっつきを防止するための粉です。原材料はコーンスターチ(トウモロコシ)ですので害はありません。

Ⓐ 脚パイプ(先端ツブシ) マジックライン 12本 φ 19 × 1350mm スチールパイプ樹脂コーティング、ポリエチレン	Ⓑ 肩パイプ 「●」印字 8本 φ 19 × 1250mm スチールパイプ樹脂コーティング	Ⓒ ヤネパイプ 4本 φ 19 × 1250mm スチールパイプ樹脂コーティング	Ⓓ ツマ面 縦パイプ 4本 φ 19 × 650mm スチールパイプ樹脂コーティング	Ⓔ ツマ面 横パイプ 「●」印字 4本 φ 19 × 1085mm スチールパイプ樹脂コーティング
Ⓕ 通しパイプ I 「●」印字 10本 φ 19 × 930mm スチールパイプ樹脂コーティング	Ⓖ 側面ビニール (ファスナー付) 1セット 約 0.13mm × 150cm × 8.5m 農業用ビニール、ポリエステル、亜鉛合金	Ⓖ ヤネビニール 1枚 約 0.09mm × 330cm × 3.5m 農業用ビニール	Ⓘ 中ジョイント 32本 (うち5本は2セット連結時使用) スチールパイプ	⓫ パッカー 40個 φ 19mm用 ポリエチレン、スチール
⓫ クロスバンド 30本 (2本予備) φ 16-20mm用 スチール	⓪ 平キャップ 18個 φ 19mm用 ポリエチレン	⓪ アンカー杭 4本 スチール	⓪ ハウスバンド 3束 7m ポリプロピレン	⓪ 打ち込み杭 1本 φ 20 × 900mm スチールパイプ樹脂コーティング、ポリエチレン
⓫ シール 6シート (1シート予備)				

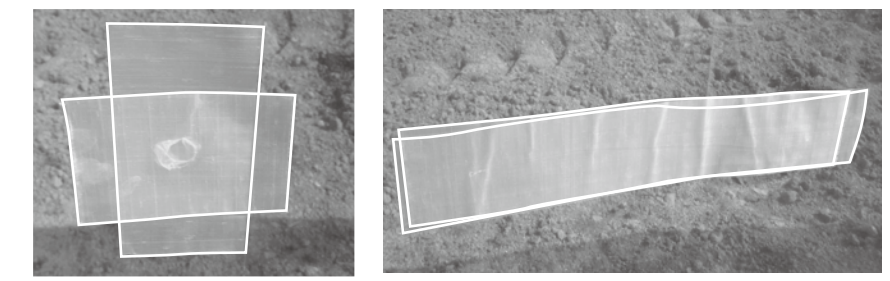
知っておいていただきたいこと

施工中または、ご使用中にビニールが破れてしまった場合

【穴が開いてしまった】 【切れてしまった】



補修テープ貼り付け後



ハウスの設置場所や環境によって、強風にさらされると、ビニールが破損する場合があります。その場合、**補修をする**ことで長くご使用いただけるようになります。

「ハウスビニール補修用テープ※」を使い、破損部分の**内側と外側**にしっかりと貼り付けて補修してください。

なるべくシワにならないように補修してください。テープを貼る所はしっかり汚れや表面の粉(ビニールの表面の粉は、コーンスターチです)を落としてから補修を行なってください。

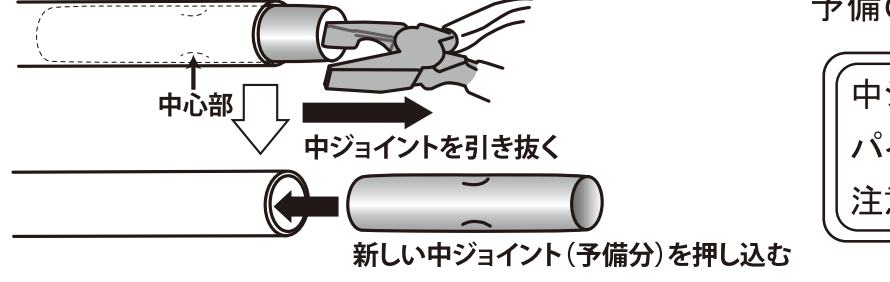
※補修テープは別途販売店などでお買い求めください

組み立て中に中ジョイントがパイプの奥に入ってしまった場合

【通常時】



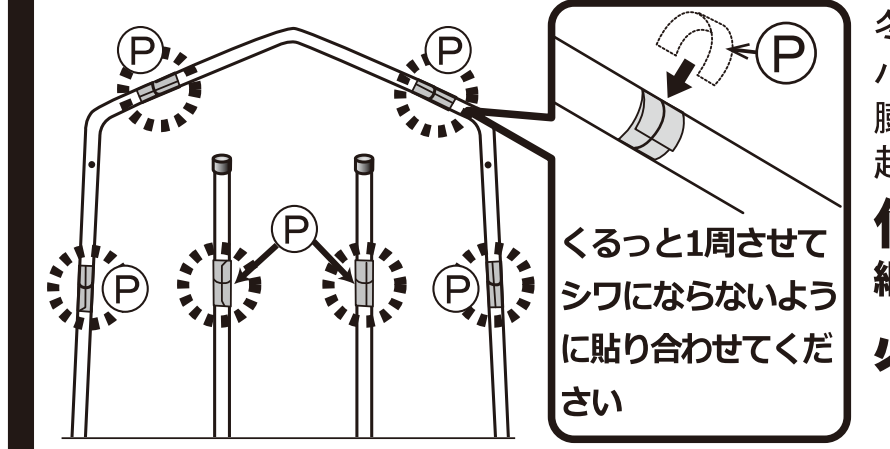
【中ジョイントが中心部より入ってしまった】



中心部より中ジョイントが入ってしまった場合、ペンチなどで中ジョイントを引き抜き、新しい予備の中ジョイントを差し込んでください。

中ジョイントを引く抜く、または押し込む際にパイプ端面などでケガをしないよう、十分に注意して作業を行ってください。

⚠️ 重要 冬場の凍結によるパイプ割れ防止



冬場、外気温が氷点下になる場合、パイプ内にたまった水が氷る時に体積が膨張し、パイプの溶接面が割れる現象が起こります。パイプの割れを防ぐ為に、**付属の⓫シールでパイプの継ぎ合わせ部分に水が入らないように必ず保護してください。**

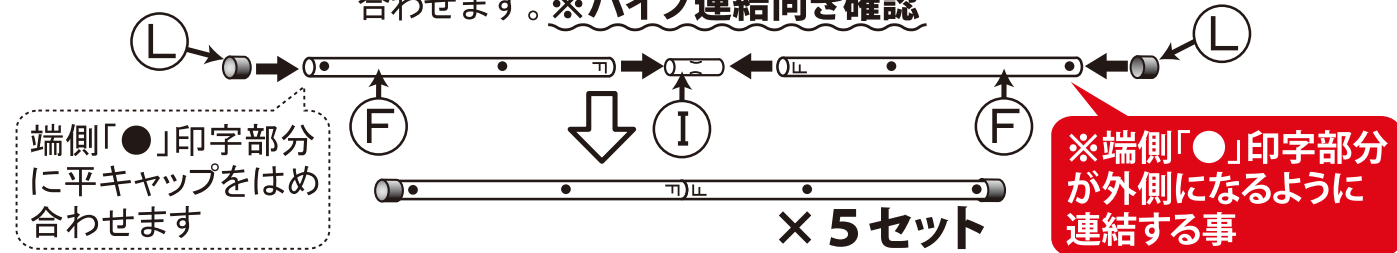
組み立て説明書1/3ページⒹ.参照

ダイムハウス 1坪用 組み立て説明書

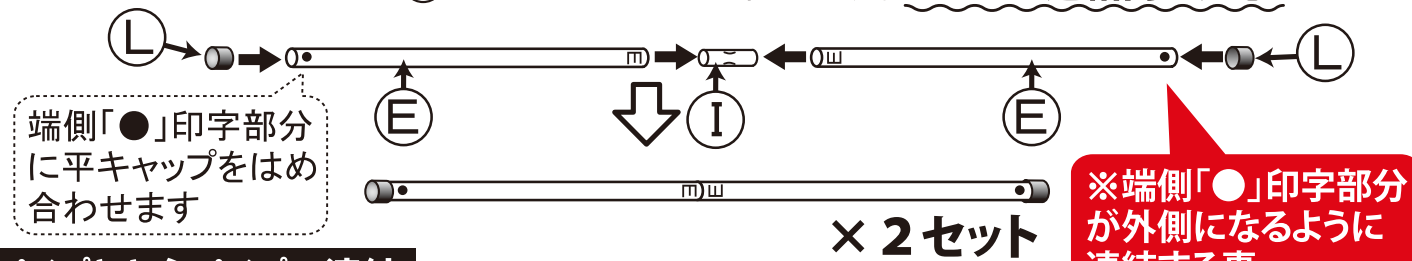
※イラストはイメージです。

【部材の組み立て】

通しパイプの連結 1. (F)通しパイプ 2本を①中ジョイントで連結し、両端に(L)平キャップをはめ合わせます。※パイプ連結向き確認

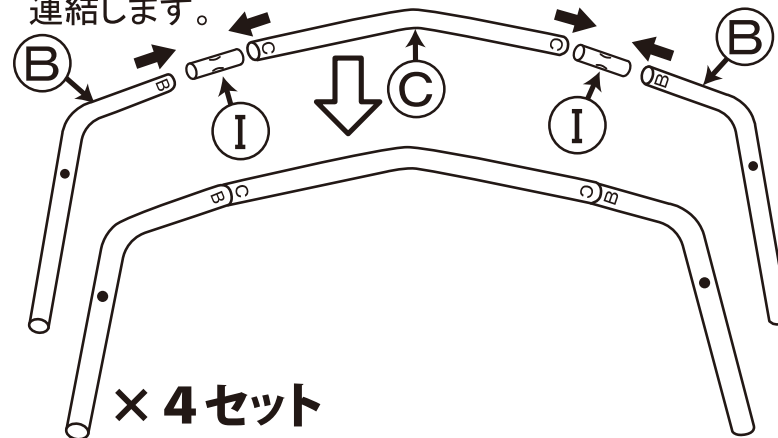


ツマ面横パイプの連結 2. 1と同様に(E)ツマ面横パイプ2本を①中ジョイントで連結し、両端に(L)平キャップをはめ合わせます。※パイプ連結向き注意



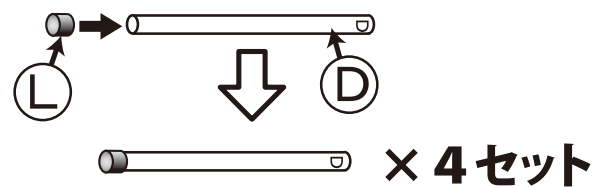
肩パイプとヤネパイプの連結

3. (B)肩パイプ2本と(C)ヤネパイプを①中ジョイントで連結します。



ツマ面縦パイプ+キャップ連結

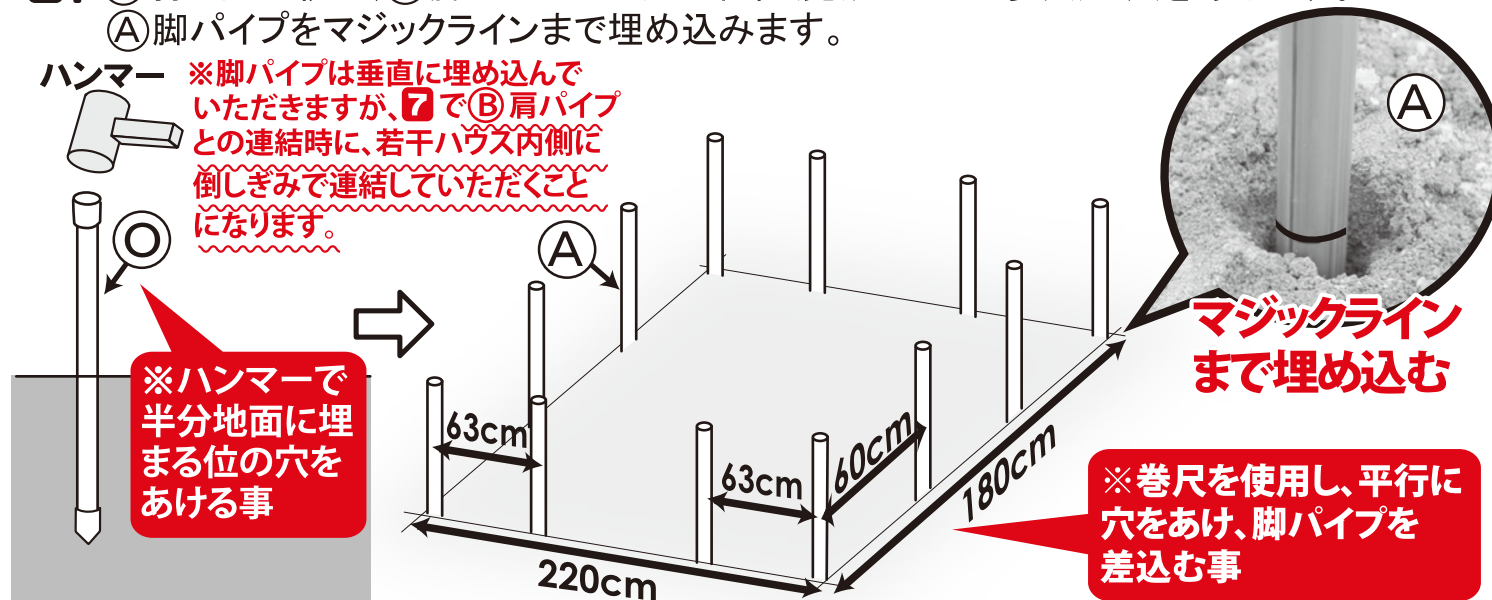
4. (D)ツマ面縦パイプ片側に、(L)平キャップをはめ合わせます。



【設置地面の穴あけ+脚パイプ埋め込み】

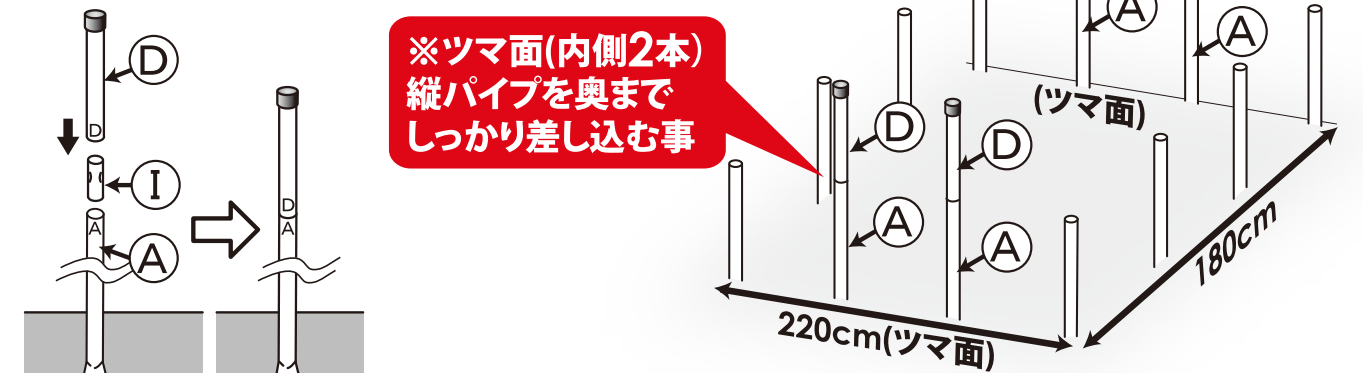
5. ⑤ 打ち込み杭で、(A)脚パイプ埋め込み位置(完成イメージ参照)に穴をあけます。
⑥ (A)脚パイプをマジックラインまで埋め込みます。

ハンマー ※脚パイプは垂直に埋め込んでいただきますが、7で(B)肩パイプとの連結時に、若干ハウス内側に倒れ込みで連結していただくことになります。



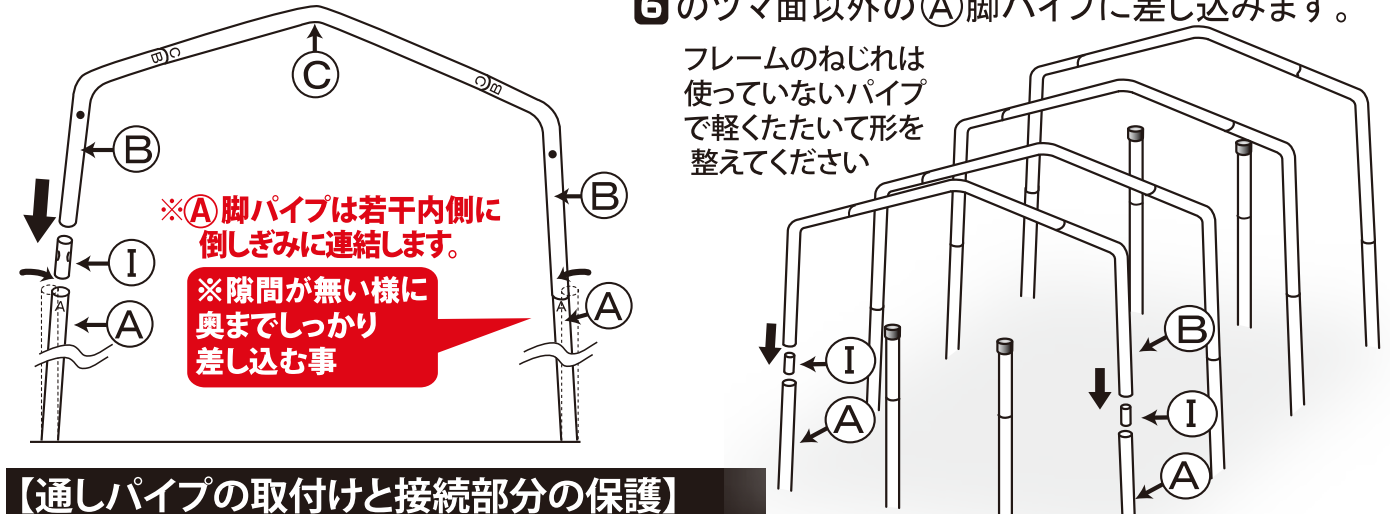
【脚パイプとツマ面縦パイプの連結】

6. 4で組み合わせたツマ面縦パイプと①中ジョイントをツマ面の(間口面前後)(A)脚パイプに差し込みます。



【脚パイプとヤネパイプの連結】

7. 3で組み合わせたヤネパイプと①中ジョイントを6のツマ面以外の(A)脚パイプに差し込みます。



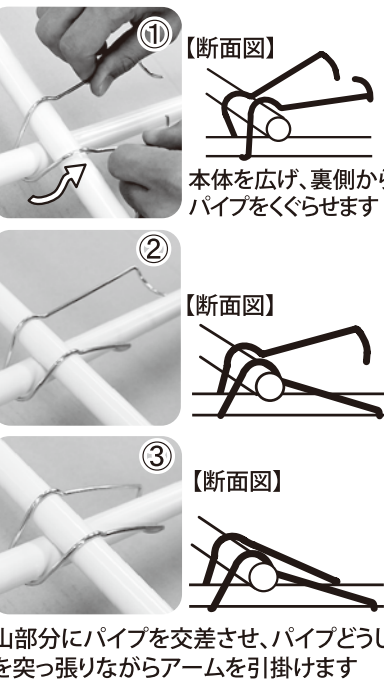
【通しパイプの取付けと接続部分の保護】

8. まず、(B)肩パイプの●印字部分に1で組み合わせた通しパイプを(K)クロスバンドで固定し、次に天井側(C)パイプの中心)に1本、最後に地面側に通しパイプを固定します。(パイプ通しの組合わせは下のイラストと次ページ左上イラストを参照ください)

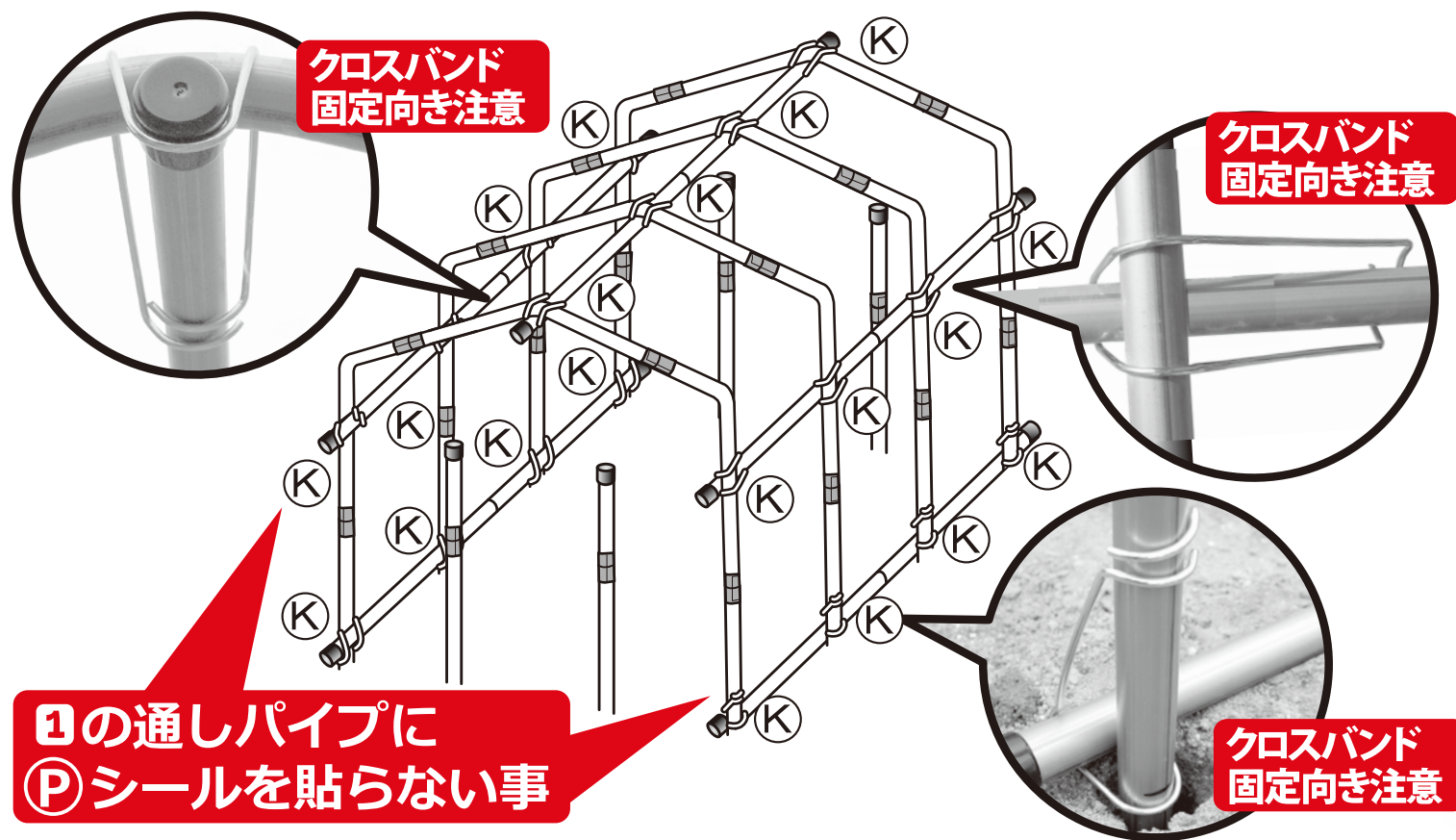
9. (C)ヤネパイプと(B)肩パイプ、(B)肩パイプと(A)脚パイプ、(D)ツマ面縦パイプと(A)脚パイプの接続部分に(P)シールをシワにならないようにしっかりと巻きつけます。



クロスバンド結束方法

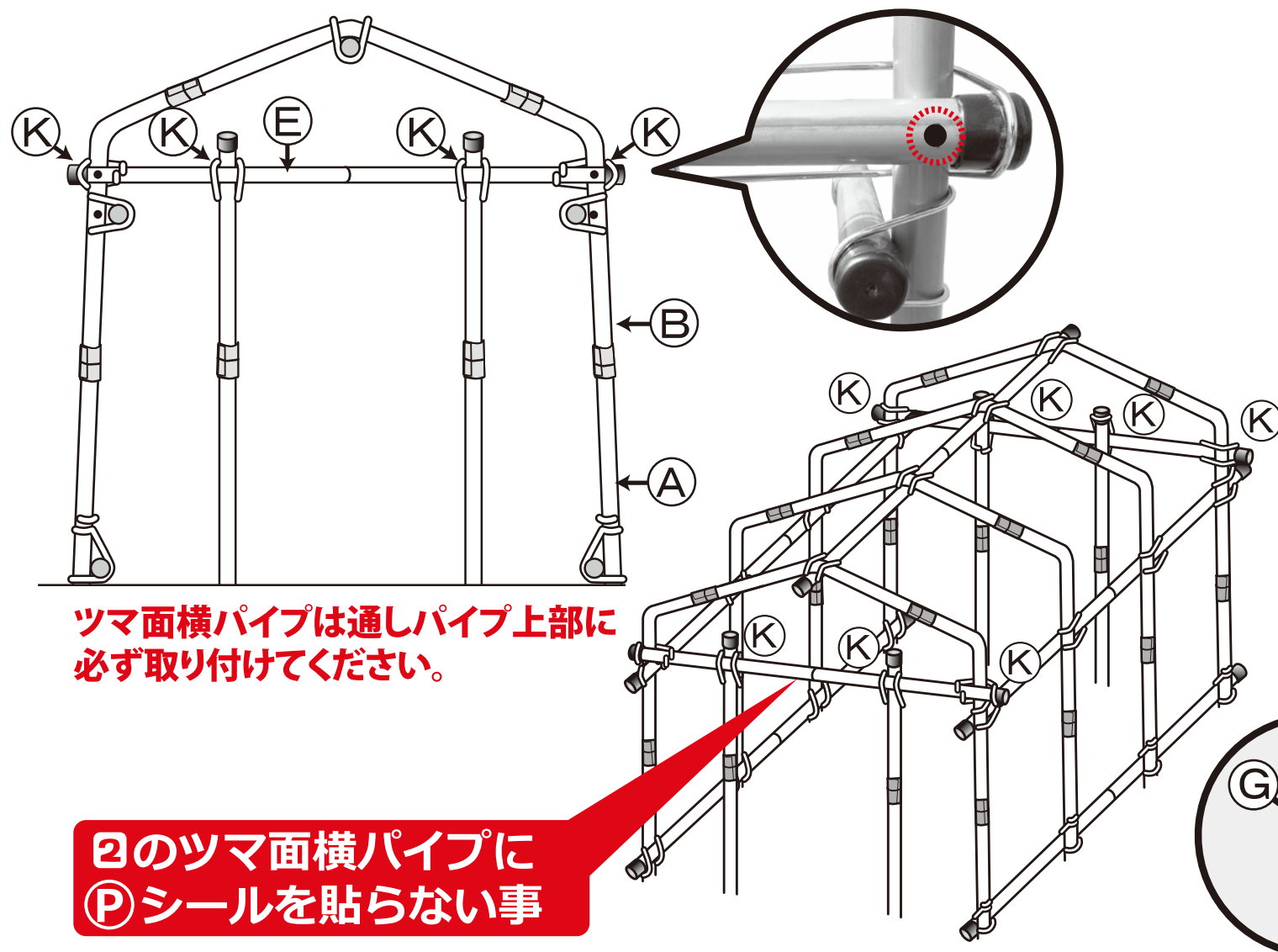


※1の通しパイプと2のツマ面横パイプには、(P)シールを貼らないでください

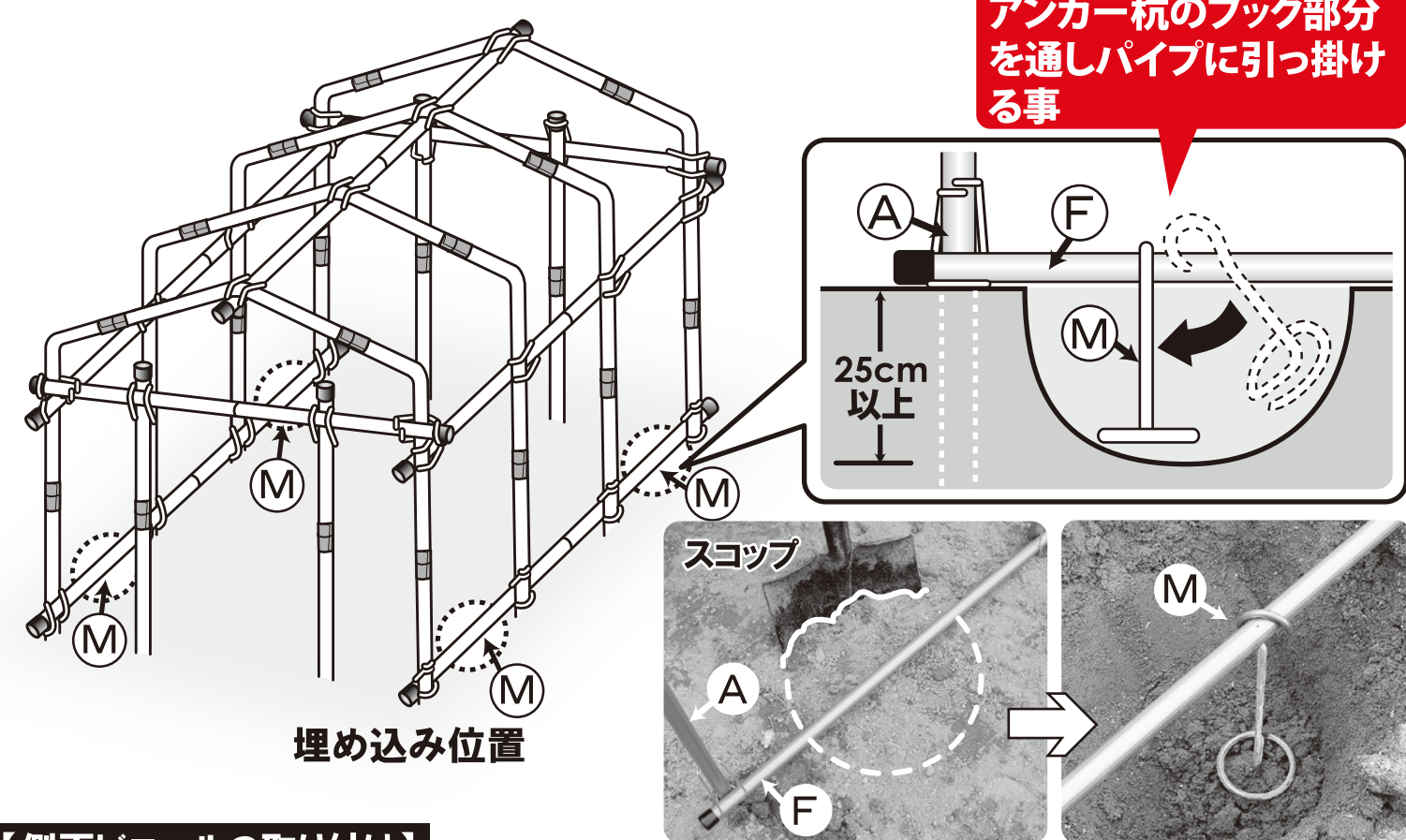


【ツマ面横パイプの取付け】

10.2 で組み立てたツマ面横パイプを1本ずつ間口側(前・後)に(K)クロスバンドで固定します。



【アンカー杭の設置】 11. 〇部分をスコップで深さ25cm以上掘り、(M)アンカー杭を1本ずつ通しパイプに引っ掛け、土中に埋め込み、しっかり踏み固めてください。

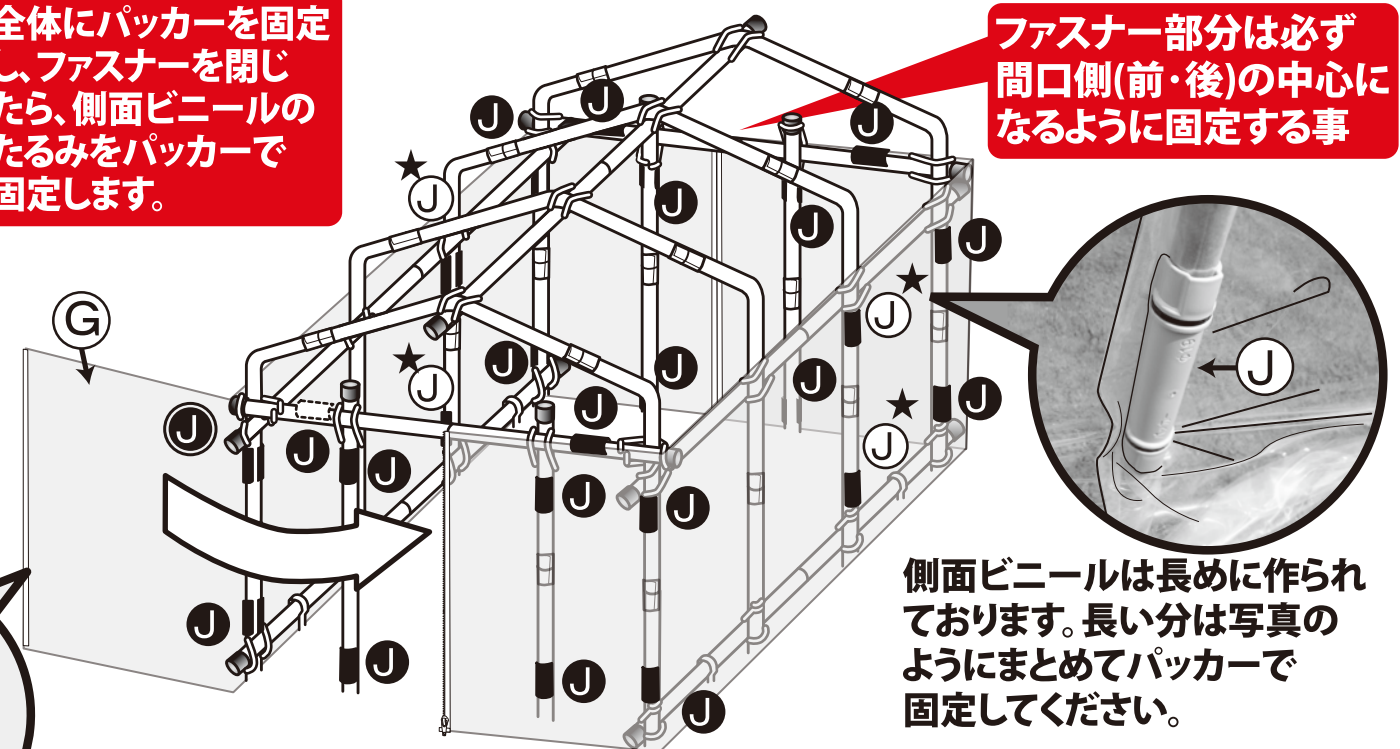


【側面ビニールの取り付け】

※側面ビニールを設置しない場合、ヤネビニールの設置をご参照ください。

12. まず、Jの位置にG側面ビニールがたるまないようにJパッカーを仮止めし、ファスナーを閉じます。再度たるみを取りながらしっかりと固定し直し、J★の位置にパッカーを追加固定します。

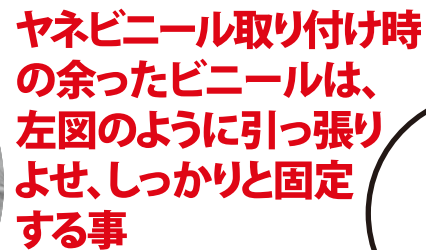
全体にパッカーを固定し、ファスナーを閉じたら、側面ビニールのたるみをパッカーで固定します。



3枚目に続く

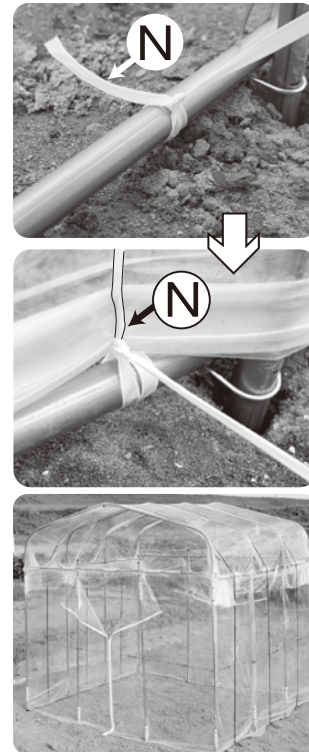
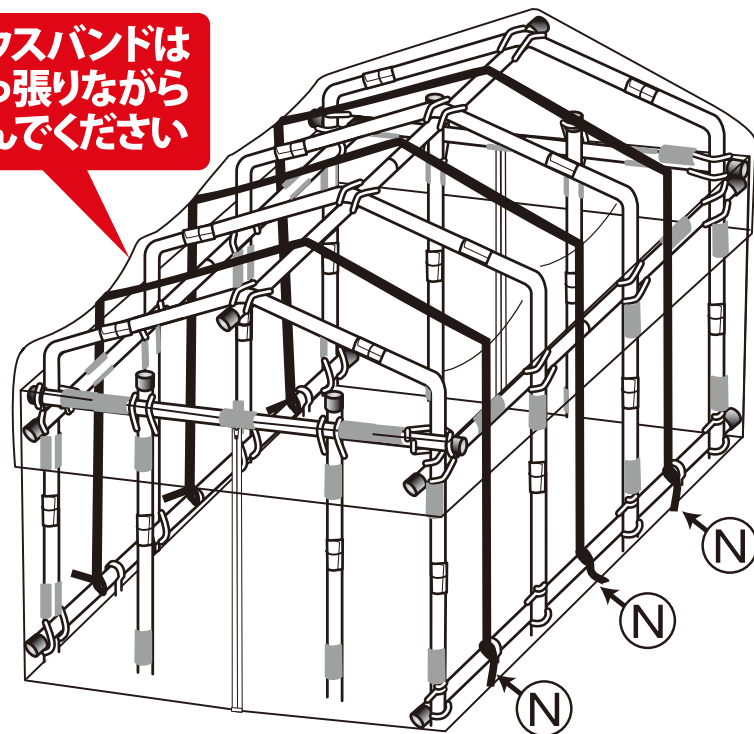
13.

側面ビニールを挟み込まない事



1. (N)

**ハウズバンドは
引っ張りながら
結んでください**



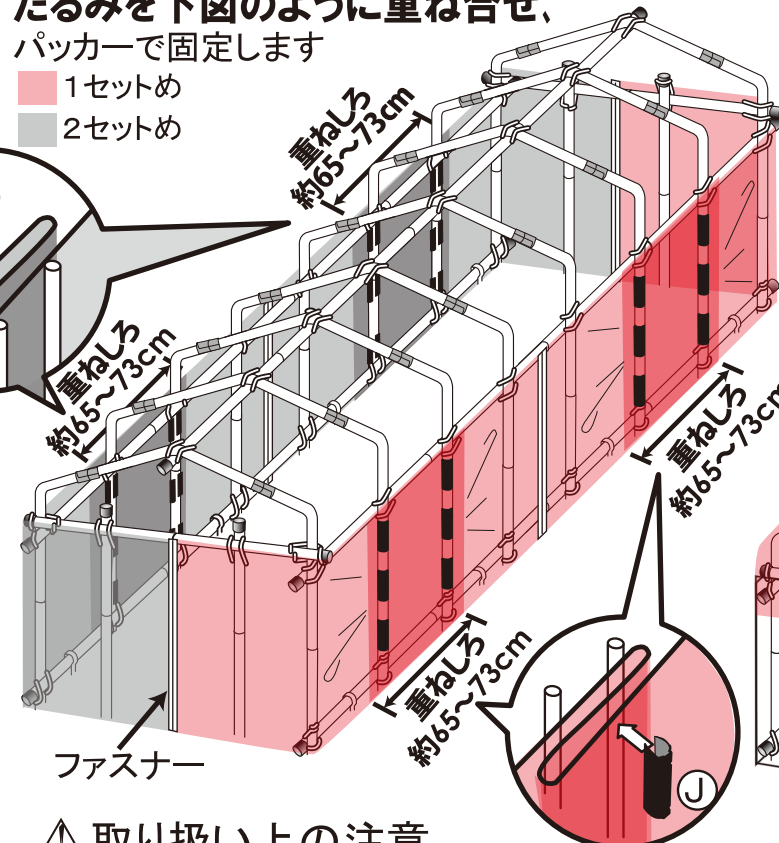
②天井の通しパイプを
押さえつけるように
反対側の地面側通し
パイプに結びます。
(丸結び2回)

ファスナーは、全開で
出入口や換気窓として
使用になれます。
植物の生育やハウス
内の温度にあわせ側面
ビニールの取り外しを
行なってください。

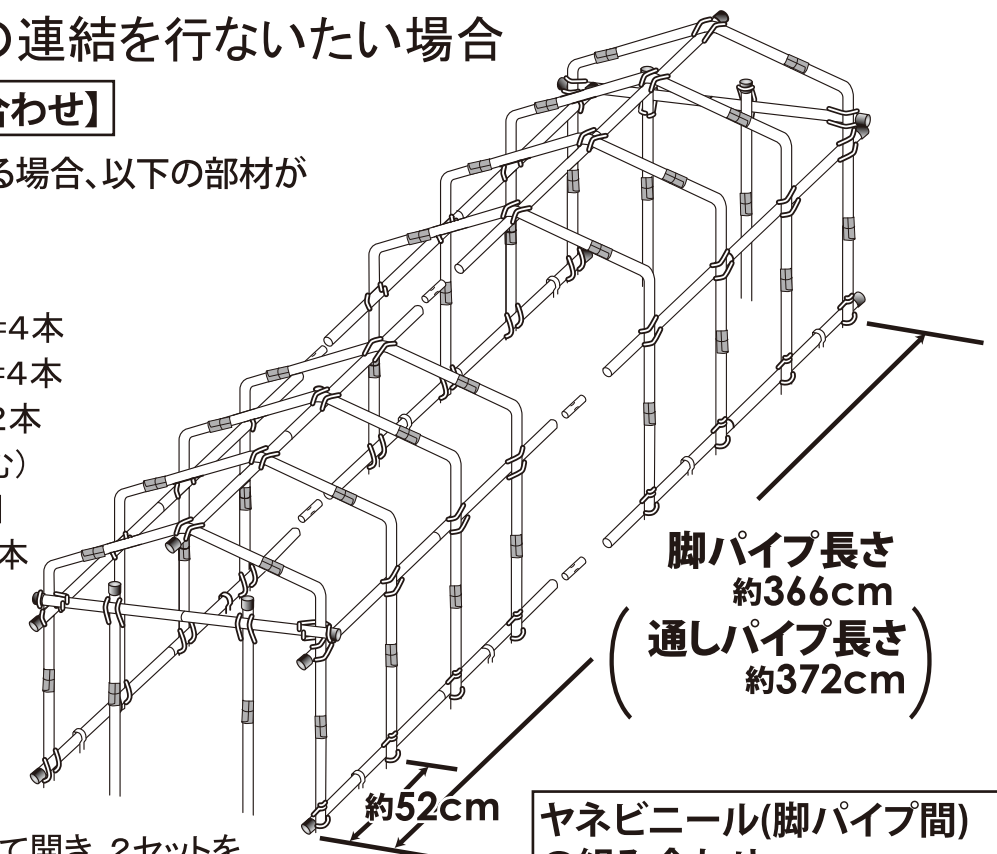
【本体の組み合わせ】

側面ビニールの組み合わせ

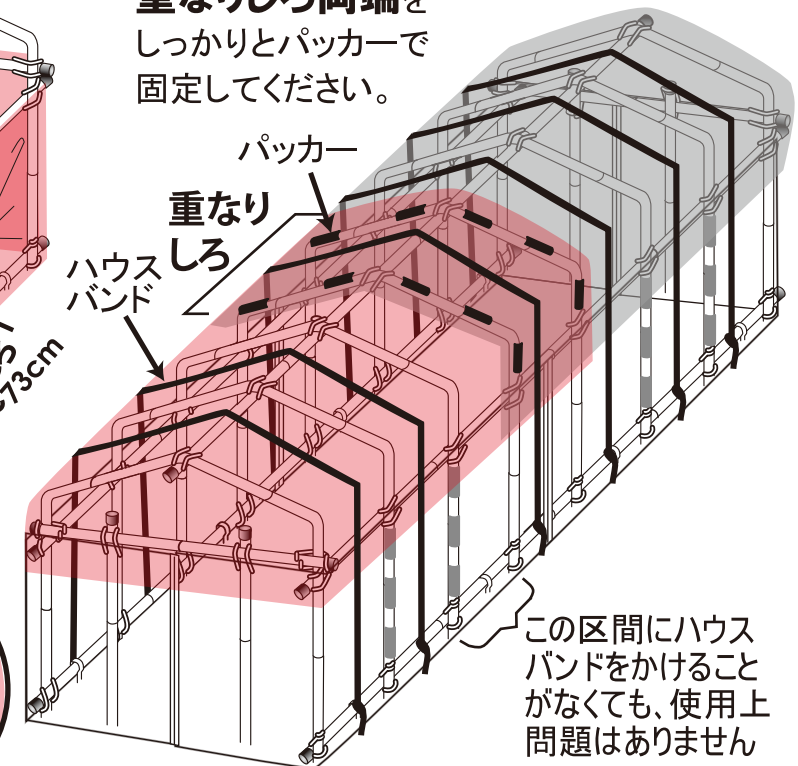
1セットめ
 2セットめ



- ・この商品は、菜園用の温室ハウスとして設計されています。それ以外でのご使用はお止めください。
- ・パイプに物を掛けたり、ぶらさがったりなど、必要以上の荷重をかけたりしないでください。
- ・地面が不安定なところに設置されますと、転倒する危険性がありますので、必ず脚部先端を40cm以上土中に埋め込んで安定が保てるようにしてからご使用ください。
- ・風の強い場所や強風が予想される時は、全てのビニールを取り外してください。
- ・火気の付近でのご使用はお止めください。
- ・積雪は、ビニールやパイプフレームの破損原因になりますので、降雪のある地域では、冬季間はビニールを取り外してください。
- ・フィルムなどは引っ掛かりなどで破れやすいため、無理に引っ張ったりしないでください。



2枚のヤネビニールを重ね、**重なりしろ両端**をしっかりとパッカーで固定してください。



この区間にハウス
バンドをかけること
がなくても、使用上
問題はありません